

## 2022年～2025年 取締役会実効性評価アンケート調査結果について

2022年から2025年における取締役会実効性評価アンケート結果の推移は以下の通りとなります。

### ① アンケートの実施要領

対象者：取締役及び監査役の全員（取締役12名、社外取締役1名、監査役1名、社外監査役2名）

方式：無記名式アンケート

各設問に対し不適切（1）～適切（5）の5段階評価と自由記述

### ② 評価結果

⇐適切

不適切⇒

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

4と5の合計（適切と判断）の推移と1と2の合計（不適切と判断）の推移

#### 1. 取締役会の構成に関する質問

##### (1) 取締役会の構成人数は適切ですか

	適切と判断	不適切と判断
2022年	66.7%	0%
2023年	72.8%	9.1%
2024年	80%	0%
2025年	75.0%	0%

※ 不適切との判断はありませんでしたが、会社規模から考えて少し多いという指摘がありました。

##### (2) 取締役の知識・経験・能力・性別等の観点から多様性が適切に確保されていますか

	適切と判断	不適切と判断
2022年	50.0%	16.7%
2023年	72.7%	9.1%
2024年	80%	13.3%
2025年	75.0%	0%

※ 適切との判断は2023年以降ほぼ同じで、不適切との判断が減りました。

(3) 独立社外取締役の人数・役割は適切ですか

	適切と判断	不適切と判断
2022年	58.3%	16.7%
2023年	63.6%	18.2%
2024年	73.3%	6.7%
2025年	62.5%	6.3%

※ 昨年と比べ、適切との判断が減り、もう少し増やした方がいいという指摘がありました。

2. 取締役会の運営に関する質問

(1) 取締役会の開催頻度は適切ですか

	適切と判断	不適切と判断
2022年	91.7%	0%
2023年	100%	0%
2024年	100%	0%
2025年	87.5%	0%

※ 適切との判断は減っていますが、不適切との判断はありませんでした。

(2) 取締役会の付議事項の数及び内容は適切ですか

	適切と判断	不適切と判断
2022年	83.3%	8.3%
2023年	91.0%	9.1%
2024年	86.7%	0%
2025年	81.3%	0%

※ 適切との判断は減っていますが、不適切との判断はありませんでした。

(3) 取締役会付議事項一つ当たりの審議時間は適切ですか

	適切と判断	不適切と判断
2022年	83.3%	0%
2023年	72.8%	9.1%
2024年	60%	0%
2025年	68.8%	0%

※ 昨年と比べ、適切との判断が増え、不適切との判断はありませんでした。

(4) 取締役会資料は質的・量的の観点で適切ですか

	適切と判断	不適切と判断
2022年	66.6%	0%
2023年	90.6%	0%
2024年	80%	0%
2025年	93.8%	0%

※ 2023年以降ほとんどの役員が適切と判断しています。

(5) 取締役や監査役には、取締役会資料を事前に検討する時間が十分に与えられていますか

	適切と判断	不適切と判断
2022年	33.3%	25.0%
2023年	54.6%	18.2%
2024年	66.7%	13.3%
2025年	75.0%	0%

※ 2022年から比べて、毎年改善されています。

(6) 取締役会の審議中、社外取締役、取締役、社外監査役、監査役が自由に発言できる雰囲気となっていますか

	適切と判断	不適切と判断
2022年	83.3%	0%
2023年	90.9%	0%
2024年	80%	0%
2025年	81.3%	12.5%

※ 適切との判断が多いですが、不適切との判断が増えました。

(7) 財務報告に係る内部統制やリスク管理体制の整備・運用について十分に議論されていますか

	適切と判断	不適切と判断
2022年	50.0%	16.7%
2023年	54.6%	0%
2024年	73.3%	6.7%
2025年	75.0%	6.3%

※ 昨年とほぼ同じ結果になりました。

### 3. 経営全般に関する質問

(1) 株主の平等性を確保するために、情報の迅速かつ、適切な開示が適切に行われていますか

	適切と判断	不適切と判断
2022年	75.0%	0%
2023年	72.8%	0%
2024年	80%	0%
2025年	93.8%	0%

※ 適切との判断が増え、ほとんどの役員が適切と判断しています。

(2) 持続的な成長と中長期的な企業価値向上のため、中期経営計画の策定は十分に議論されていますか

	適切と判断	不適切と判断
2022年	91.7%	8.3%
2023年	80.0%	0%
2024年	66.7%	6.7%
2025年	87.5%	6.3%

※ 昨年と比べ、適切との判断が増えましたが、不適切との判断もありました。

(3) 株主への利益還元は適切に行われていますか

	適切と判断	不適切と判断
2022年	91.6%	0%
2023年	100%	0%
2024年	93.3%	0%
2025年	93.8%	0%

※ 2022年以降ほぼ同じ結果で、ほとんどの役員が適切と判断しています。